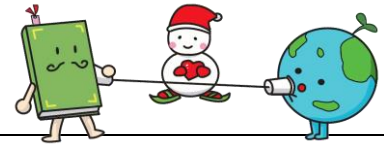


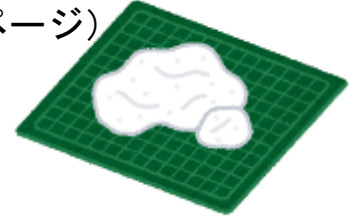
学習課題（小学校2年生）

【ずがこうさく】



<べんきょうすること>

◆「おもいでを かたち」に」（きょうかしょ 38～39 ページ）



(1) きょうかしょ 38～39 ページを見てみよう。

(2) うれしかったこと、たのしかったことなど、こころにのこったこと
をおもいだして、おもいでのかたちをかんがえよう。

(3) ねん土をつまみだしたり ひねりだしたり、ねんどべらや竹ぐしを
つかったりしながら、つくりかたをくふうしよう。

※いろいろなむきから 見ると おもしろいよ。



(4) おうちの人につくったものを見せて、思い出について話そう。

ようぐ

あぶらねんど・ねんどばん・ねんどべら・竹ぐし・しんぶんし など

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習は、生活の中で心に残っていることを粘土で表す学習です。何を表そうか困っている時は、「嬉しかったのはどんな時？楽しかった時は誰と一緒にだったかな？」などと問いかけて、会話をすることにより発想を広げることができます。
- ・可能であれば、つくったものを一緒に見ながら、どんな思い出だったのかを聞いてください。共感しながら聞くと、表したことへの満足感や喜びにつながっていきます。